

しんぶん 赤旗 読者ニュース

2026年6月21日 第2471号
発行: 日本共産党愛西市委員会
TEL 090-9122-3969
活動や見解と愛西市の出来事などを紹介します。 市議団HP



市長のメッセージを読み上げる西川総企画政策部長

原水爆禁止世界大会の成功を願い、毎年東京から広島まであるく平和行進が、6月9日、愛西市を訪れました。この日は、津島市役所から愛西市のあいさい笑鵬公民館(佐織公民館)を通り、稲沢市役所、稲沢駅まで行進しました。



核兵器をなくそう！ 平和行進が愛西市を訪問

平和行進団は、10時10分に公民館に到着、市民や市職員の歓迎を受けました。

市長(代理)・議長が

歓迎集会で激励のあいさつ

愛西市の歓迎集会では、市長代理の西川総企画政策部長と佐藤信男市議会議長から激励のあいさつがありました。市長のメッセージでは、非核平和行政を紹介。平成17年に「非核平和都市宣言」を行ったこと、鶴を折るコーナーを設けて市民に追ってもらっていること、中学生を広島式典に送っていることなどが紹介され、被爆の悲劇を繰り返してはいけないし、武力によって人間が殺されることのない世界をめざすと語られました。



議員の署名を渡す佐藤信男市議会議長



平和行進にも参加

地元を代表して愛西市原水協の浜崎裕功さんが挨拶。NTP(核兵器不拡再条約)再検討会議では、最終文書が採択されず残念な結果になったが、運動は紆余曲折があっても、間違いなく核のない世界へと進んでいると語りました。新日本婦人の会佐織支部からメッセージを添えた飴も配られました。

「核兵器禁止条約の批准を求める署名」
市議会議員8名が賛同

愛西市議会からは、「日本政府に核兵器禁止条約の署名・批准を求める署名」を8議員が署名。原水爆禁止2026年世界大会に支持・賛同する署名も8議員が署名したものを行進団に渡しました。

市長(代理)・議長も

平和行進をあるく

歓迎式の後、平和行進団は稲沢市へ向け出発。市長代理の西川総企画政策部長と佐藤市議会議長も、公民館敷地内を一緒に行進しました。

平和・折り鶴コーナーで
市民の折り鶴を募集

愛西市は、市民の平和の思いをこめた折り鶴を募集しています。

市民から寄せられた

折り鶴は、毎年、千羽鶴にして、非核平和広島事業で派遣される市内中学校の生徒によって「原爆の子の像」に捧げられます。

6月19日(金)～7月10日(金)
折り鶴コーナーが設置されます。

【設置場所】

- 市役所南館1階
- 佐屋老人福祉センター
- 佐織総合福祉センター
- 八開総合福祉センター
- 文化会館
- あいさい笑鵬公民館(佐織公民館)

